



クローバー

第84号
2026. 1

HAPPY NEW YEAR

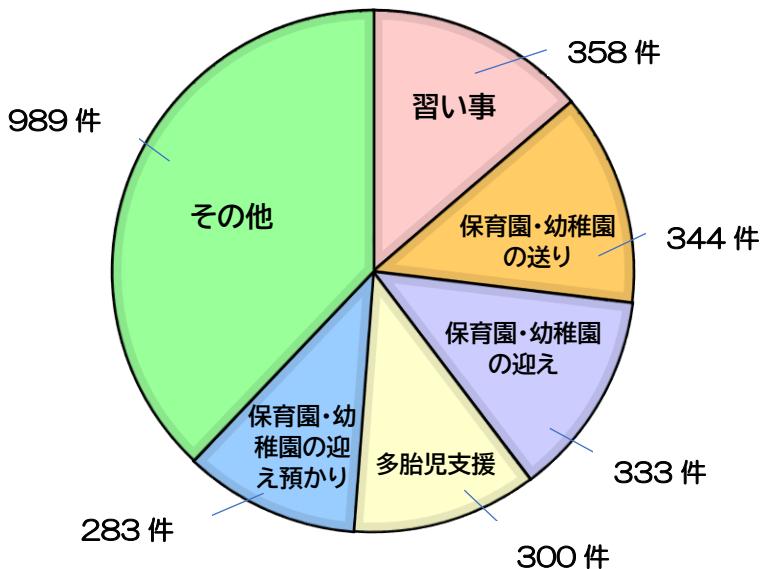


新年、あけましておめでとうございます。

日頃より、すいたファミリー・サポート・センターの活動にご協力を頂きまして、ありがとうございます。毎年、300人程の方が依頼会員として登録されています。その中にはすぐにでも利用されたい方もおられますし、また念のための“お守り”的な方もおられます。しかし、援助会員の減少のため、すぐに利用されたい方に対してなかなか思うように紹介できない場合があります。依頼会員の要望も多様化している現状の中、何とかファミサポがお役に立てるよう願っております。

今年も新しい出会いがありますように、引き続きアドバイザー一同、力を尽くしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

活動件数…2607件(R7年4月～10月末)



※ 保育園・幼稚園には認定こども園も含まれています。

一杯の感謝をこめて！

私たち家族は、上の子が2歳だった2011年から、下の子も含めて今まで、同じ援助会員の方に保育園や小学校の送迎やお預かりでお世話になってきました。親が遠方にいて、頼れる人がいない中、いつも快く引き受けてください、本当に心強い存在でした。

「ファミサポの子供たちがいるから元気でいなきゃ」と笑顔で話してくださいましたこと、そして、「何かあったら言ってね」といつも温かく声をかけてくださいましたことが、私たち家族の大きな支えでした。

ファミサポの制度と、援助会員さんのお力のおかげで、安心して子育てができました。本当にありがとうございました。

(両方会員 Hさん)



一年に一度の更新作業で依頼会員、両方会員はずい分減少しました。



2025年 全体交流会

クリスマス会

12月14日(日)にアンサンブルメルポによるコンサートを開催しました。55名が参加され、日頃接することの少ない管楽器やドラムなどで、クリスマスソングやアニメソングを楽しみました。



楽器紹介

楽器に合わせて一曲ずつ紹介！



サンタさん登場

大喜びの子供たち。サンタさんは大人気！

みんなで手遊び

手遊びや体操で大盛り上がり！

《活動報告書から》

おたかいでキドキ
はじめてのサポート！

援助会員の皆様 いつも子供達のことをあたたかく見守って下さり
本当にありがとうございます!!

泣いてしまって抱っこ……30分後、膝の
上で遊ぶ。お茶もおやつも食べました。
ポットン落としが楽しくて、何回も遊び
ました。笑顔になって、声を出して
笑っていました……よかったです。

(援助会員 Uさん)

仲良しに
なったよ

園に「おばちゃん迎えに来たよ～」と
行くと、片付けをする時間がだんだん
長くなっています(笑)
しっかりと手をつないで歩いてくれて、
魚や虫やポケモンの話をしたり、
クイズの出し合いをしたりして
帰っています。

(両方会員 Yさん)

バスケットのシュートが連続で入ったと
学童の先生が教えてくれました
運動会の練習が始まり、少しお疲れ気味のよう…
大変ですががんばってね。ファイト!!

(援助会員 Yさん)

暑かった夏…
ようやく涼しくなった頃





【研修会日程表】

開催日	開催時間	テーマ	講師
6月下旬の予定	10:30~12:00	☆イヤイヤ期の子育て	のびのび子育てプラザ保育士
5月28日(木)	10:15~12:00	★子供の健康	小児科医:細井 岳氏
未定	10:15~12:00	★児童虐待の対応について	吹田市家庭児童相談室職員
未定	13:30~16:30	★乳幼児の救命講習	吹田市消防本部救急啓発グループ
6月5日(金)	10:15~12:00	★子供の病気とけが	看護師:小野寺 芳子氏

- ※ 研修会場は、全研修『夢つながり未来館』です。
- ※ 研修会の参加には事前の申し込みが必要です。
- ※ ★印の研修会は援助活動をするための必須講座です。未受講の援助会員及び両方会員は是非ご参加ください。(両方会員で保育希望の方は申し込み時にご相談ください。)
- ※ 『子供の病気とけが』『子供の健康』と☆印の研修は、のびのび子育てプラザとの共催講座です。
保育人数の関係上、受講希望の依頼会員の方は直接、のびのび子育てプラザ(06-6816-8585)に申し込みでください。(受付は概ね2週間前からです。)
- ※「★乳幼児の救命講習」は、もしも！の時のために少なくとも5年に1回の受講をお願いします。
- ※ 令和7年度から、こども家庭庁の方針により虐待防止に関する研修が必須化されました。
「★児童虐待の対応について」の研修についても、5年に1回の受講をお願いします。



子供の病気とけかの対応

11月27日(木)日常起こりやすい子供の事故とその対処法について研修会が行われました。講師は小野寺芳子看護師です。

この冬、例年より早く始まったインフルエンザの流行が、大阪府では警報レベルを超えるました。手洗い・咳エチケット・換気など心がけるべき基本的な感染対策と、症状が出た場合のケアのポイントを教えて頂きました。



とっさの咳の正しい受け方

手で受ける ×

腕で受ける ●

菌が飛び散らないように、口元をおさえ
るが手では受けない。

受けた手のひらや指から感染が広がる。

発熱時のケア

発熱の初期は寒気を感じる

→発熱の時手足が冷たい時は温かく。

→発熱があり手足が温かい時は薄着に。

→高熱の時 脇の下や首や足の付け根を
冷やす。

保冷剤が便利。冷凍ではなく、
冷蔵庫でいくつか冷やしておくとよい。
けがの時にも使える。



全国アドバイザー講習会・交流会で 発表しました！



3面でもお知らせしましたが、今年度より、こども家庭庁の指導のもと『虐待防止』に関する研修が必須化されました。吹田市では2014年度より援助活動を行うための必須研修として組み込んできました。その経緯から全国アドバイザー講習会・交流会で、すいたファミリー・サポート・センターが「虐待防止に関する取り組みについて」発表しました。準備は大変でしたが、他市のアドバイザーからは大変参考になった！との声をいただきました。

すでに受講された方も5年に1回の受講が必要となりました。救命講習と合わせて研修会へのご参加をよろしくお願ひいたします。

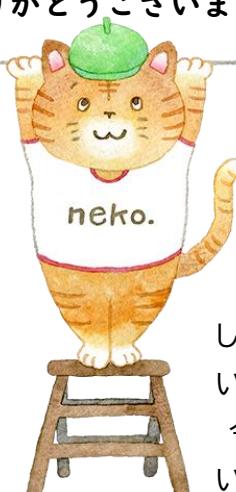
また10月20日に茨木市で行われた北摂交流会にも参加しました。
7市2町が参加した北摂交流会でも『虐待防止』の研修必須化について情報交換をしました。

«研修は修了したのに…»

依頼がないという援助・両方会員さん。
お願いしたくても、地域や条件が合わなくて依頼することができません。
最初にお聞きした、援助できる条件が
変わっている方は是非ご連絡ください。また、遠くても援助
できる方は声をかけてください。



毎月の
活動報告書の提出
ありがとうございます



下記のQRコードを読み取り、電子申込みシステムで活動報告書の提出ができるようになり、事務局が思っていた以上の利用がありました。

8月より依頼会員に活動報告書を確認してもらったかをチェックする項目ができました。お忘れの無いようにお願いいたします。

今まで通り、郵送またはご持参いただくことも可能です。但し、多胎児支援補助券利用の活動については、電子申込みシステムでの報告書提出はできません。

毎月お手数をおかけしますが
今後ともよろしくお願ひいたします。



おねがい

転居された時は、事務局まで住所変更の連絡をお願いいたします。また転居や進級などに伴い、保育園・幼稚園・小学校が変わった時もお知らせください。

依頼内容が変更になった時も事務局まで連絡をお願いいたします。(保育園のお迎えが学童のお迎えに変わった。幼稚園のお迎えが習い事の送りに変わった。など)

援助会員はお仕事を始められたり、援助の条件が変更になった時も連絡いただけすると幸いです。



すいたファミリー・サポート・センター

〒565-0824

吹田市山田西4丁目2番43号

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館
のびのび子育てプラザ内

Tel・Fax: 06-6816-8500



<E-mail>

familysupport@city.suita.osaka.jp

開設時間: 9:30~18:00(月~金)

緊急連絡先(のびのび子育てプラザ)

Tel: 06-6816-8585 Fax: 06-6816-8588